

～任せたくない、任せられないからの卒業～

物語で学ぶ 上手な 仕事の任せ方

ねらい

- チームリーダー、管理者にとって「任せる」ことの重要性が理解できる。
- 受講者自身の任せない、任せられない壁が分かる。

任せられない壁

任せる
組織としての成果があがる
実務が減る
メンバーが育つ
時間に余裕が生まれる
マネジメントができる

任せられない壁

任せる上での心構え(ポイント)を学ぶ!

自分の任せられない壁に気づく!

受講期間 2か月 **会員受講料** 14,300円(税込) **一般受講料** 19,800円(税込)

特色

- 物語を通してありがちな状況、直面している状況が共感できる(場の共有)
- 物語を通じて主人公の考え方や行動が正しいのか、間違っているのか、間違っているならどこが間違いなのかを考える(主体的な学習)
- 自分に置き換えた場合、どういう傾向があるのかを知る(自己分析)
- 「任せる力(コツ)＝実践上のPoint」が簡潔で分かりやすい(学習のしやすさ)

カリキュラム

1. “任せる”を考える
 - ・任せられない4人の課長<前編～後編>
 - ・任せられない壁を考える・任せられない4つの心理的傾向
 - ・「任せる」の視点を考える
2. “任せる”ができる
 - ・任せるリスク/任せないリスク・任せる意義を考える
 - ・任せられない壁を乗り越える・任せるための心得

教材構成

テキスト	2冊
添削	2回(コンピュータ採点型+講師添削型いずれもWeb提出可)

テキストは、eText(電子書籍)での閲覧も可能です。

学校法人 **産業能率大学**
ナビゲーション 検索

C1A0 ※本コースの教材「任せる」ができるは、「任せる心得・任せるコツ」と共通の教材を使用しています。

自律型次世代リーダー育成シリーズ

組織を動かす チームマネジメント術コース

◎ねらい

- メンバーの能力を発揮させ、同時にチームとしての主体性も引き出す
- 部下やメンバーが気持ちよく仕事ができ、ともに目標達成することができる

👤こんな方におすすめ
 管理職前の中堅社員、所属部署における中心的リーダーに必要知識・スキルを身につけたい方

❗Point

- 1テーマ1見開きで完結のチャート図、イラストなどを豊富に盛り込んだ分かりやすいテキスト
- CASE中心に展開する、実践的な内容が身につく学習カリキュラム
- 実践的な内容を盛り込んだ記述型添削問題

📋カリキュラム ※教材・カリキュラム等は予告なく変更になる場合があります。

- Part1 目標達成するためのチームマネジメント(チーム力が組織を動かす 他)
- Part2 やりきるためのプロセスマネジメント(プロセスマネジメントの基本 他)
- Part3 目標に向けてメンバーをマネジメントする(メンバーの不安を解消し、目標を共有する 他)

【使用教材】

- 学習ガイド
- テキスト(1冊)
- 添削問題(2回)
- 質問票



■受講期間 **2か月** ■添削回数 **2回** ■受講料

会員: **9,900円(税込)**
 一般: **13,200円(税込)**

日本マンパワー
 NMPキャリアの学び 検索

人を育て自分も育つ！キャリアを見つめる！

OJTトレーナーコース

◎ねらい

OJTを通してキャリア開発を考える視点をもつ

👤こんな方におすすめ

- はじめて後輩指導を任された方
- 日常的に新入社員を指導する担当者
- 部下指導能力を向上したい管理監督者
- チームリーダー

！Point 自分の強みを活かした自分らしい指導スタイルを見つける！

1. キャリア開発支援を見据えたOJT教育
従来のOJTのように単に仕事のやり方を指導するだけでなく、育てられる人も育てる人も共に成長することによって、企業（組織）の活性化を目指します。
2. 自分らしい指導スタイルを見つける
人材育成の核となる仕事や役割の与え方を知り、自分の強みを活かした自分らしい指導スタイルを見つけることができます。
3. OJTに役立つ便利ツール。『OJTスキルカード』『部下・後輩のキャリア開発支援ハンドブック』

📋カリキュラム

※教材・カリキュラム等は予告なく変更になる場合があります。

- OJTトレーナーになろう！
- 実践！JOBトレーニング
- OJTが職場を変える！
- サブテキスト：部下・後輩のキャリア開発支援ハンドブック

【使用教材】

- 学習ガイド
- テキスト（3冊）
- サブテキスト（1冊）
- OJT支援ツール
～OJTスキルカード
- 添削問題（3回）
- 質問票



日本マンパワー

NMPキャリアの学び

検索

■受講期間 **3カ月** ■添削回数 **3回** ■受講料 会員：**19,800円(税込)**
一般：**23,100円(税込)**



Thinking and Training

リーダーシップ開発プログラム

～新時代のリーダーに求められる10の仕事力～

受講対象 チームリーダー・
管理者およびその候補者

受講期間 **3カ月**

特別受講料 **27,500円(税込)**

◎ねらい

リーダーに求められる知識とスキルを習得し、それを基に、自分の仕事に即したトレーニングプランを立案し、日々の仕事で実践することにより、組織を動かす自律的リーダーの養成をめざします。

★特色

- ①新しい時代に求められるリーダーの知識とスキルを習得できます。
- ②自分で立てたトレーニングプランに取り組み、自ら考え行動する習慣を身に付けることができます。
- ③LBA(リーダーシップ行動分析)コンピュータ分析により、自分の強み・弱みを知り、今後あなたがリーダーシップを発揮するための行動改善に役立てることができます。

LBA(リーダーシップ行動分析)とは・・・
本コースで取り上げた3つのトレーニングテーマ「目標達成へのプロセスづくり」「問題解決のプロセスづくり」「コーチング」に関連して、あなたのリーダーシップ行動の特徴をつかむことが目的のコンピュータ診断です。

監修・執筆講師 **高橋健策** 経営コンサルタント
中小企業診断士

📋カリキュラム

UNIT1 管理者に求められる基礎知識とスキル

- 管理者としての姿勢と役割
- 経営を視野に入れる
- 論理的思考力の基本
- コミュニケーション力を磨く ほか

UNIT2 管理者に求められる実践知識とスキル

- リーダーシップとマネジメント力
- 目標達成へのマネジメント力
- 活力を高める職場運営管理
- 問題発見と問題解決力 ほか

UNIT3 リーダーシップトレーニングの実践

- トレーニングの実践にあたって
- 目標達成とリーダーシップトレーニング
- 問題解決とリーダーシップトレーニング
- コーチングとリーダーシップトレーニング ほか

PHP

教材構成 テキスト3冊・添削3回・
コンピュータ分析(LBA)1回

PHP人材開発 <https://hrd.php.co.jp/>

課長職 マネジメント革新 コース

PHP研究所人気セミナーのプログラムが
時間と場所を選ばず学べる通信教育で
ついに開講!

★ 特 色

仕事の創造と改革を続ける
チームづくりの要諦が身につきます

- ① 3つの重要項目「役割と能力」「強いチーム・組織づくり」「リーダーとしての人間力」について自己理解を深めます。
- ② 各章のCaseを通して、受講者自身の思考プロセスを深めるとともに、課長職としての原理原則を学びます。
- ③ 各章でCaseの振り返りを行ない、自身の強み・弱みを知ることで今後取り組むべき課題を明確にします。

- 受講対象 / チームリーダー・マネージャー (課長職クラス)
- 受講期間 / 3ヵ月
- 特別受講料 / 17,050円 (税込)
- 教材構成 / テキスト2冊
- 添削 / 記述式1回
マークシート2回
- 監修 / 芦刈法明 (PHP研究所 主幹講師)

カリキュラム

UNIT 1

第1章 課長職に求められる役割と能力

(Case) 自分がいなければ、この課はもたない!

- 課長職に求められる役割 ● 役割を遂行するために必要な能力 ほか

第2章 マネジメント力

(Case) チーム・組織がバラバラで成果があがらない!

- 管理としてのマネジメント ●モチベーション(やる気)マネジメント ほか

第3章 リーダーシップ

(Case) 将来のことなど、考えている暇はない!

- リーダーシップの定義 ● ケースで学ぶ 革新(変革)のリーダーシップ ほか

UNIT 2

第4章 「強いチーム・組織」づくりのポイント

(Case) A課長の突然の異動で露見した営業1課の実態!

- 「強いチーム・組織」の定義と条件
- 衆知を集めた「強いチーム・組織」づくりの5つのポイント ほか

第5章 可能性を引き出すコーチング

(Case) 新しい環境ではりきって仕事を始めたA課長

- コーチングの前提となる考え方と心構え ● 3つの基本スキル ほか

第6章 人間力

(Case) 社内では切れ者の課長といわれているが...

- 人間力の定義 ● 人間力を磨き高める4つの視点 ほか

PHP 人材開発 <https://hrd.php.co.jp/>



自立したリーダーをめざす

意識改革実践コース

受講対象

管理者

受講期間

3ヵ月

特別受講料

23,100円(税込)

◎ わらい

自らの意識を変えて企業風土の改革を積極的に担う、新時代に対応したリーダーの育成をめざします。

★ 特 色

- ① これからの新しい時代を担うリーダーとしての考え方を学ぶことができます。
- ② 自立したリーダーにとって不可欠な意識改革の手法を身につけることができます。
- ③ 職場風土を改革するためのさまざまな手法を具体的に解説しています。

カリキュラム

UNIT 1 なぜ会社を変えるのか

- 第1章 企業風土を変えるべき会社とは?
- 第2章 管理者としての自分とは
- 第3章 なぜ風土改革をするのか

UNIT 2 風土改革を担う管理者をめざす

- 第1章 なぜ意識改革なのか
- 第2章 風土改革を担う自立した管理者になるために
- 第3章 どうすれば意識改革ができるのか
- 第4章 意識改革の実践とその手法

UNIT 3 風土改革の実践

- 第1章 風土改革の目標づくり
- 第2章 風土改革を進めるためのヒント
- 第3章 風土改革の処方箋について考えよう
- 第4章 風土改革を成功させよう

監修・執筆講師 北村三郎(人と情報の研究所代表)

PHP

教材構成 テキスト3冊・添削3回

PHP人材開発 <https://hrd.php.co.jp/>

“強い現場をつくるリーダー”になるための 5つの原則

松下幸之助の
マネジメントに学ぶ

- 受講対象／リーダー・管理職～経営幹部
- 受講期間／3ヵ月
- 特別受講料／お一人17,160円(税込)
- 教材構成／テキスト2冊
- 添削／マークシート2回・記述式1回
- 監修／PHP研究所 経営理念研究本部

松下幸之助のリーダーシップとマネジメントに学ぶ!

長年にわたって研究してきた松下幸之助のリーダーシップ・マネジメント論から導き出した普遍的な要素である「5つの原則」をフレームワークとしたプログラム構成です。企業の実例やワークを多く取り入れ、取り組むべき課題を浮き彫りにし、学習を通じて得た「気づき」「学び」を職場ですぐに実践することができます。

カリキュラム

強い現場づくりとリーダーの役割
—みずからの心に火をつけるために—

- ・強い現場をつくるために
- ・今、なぜ松下幸之助なのか ほか

【第1の原則】使命を正しく認識すること
—部門のミッションを定めるために—

- ・なぜ、使命が重要なのか
- ・ミッションとは何か ほか

【第2の原則】素直な心になること
—部門の現状を正しく認識するために—

- ・素直な心について
- ・素直な心で部門の現状を見る

【第3の原則】人間観をもつこと
—人を活かすマネジメントのために—

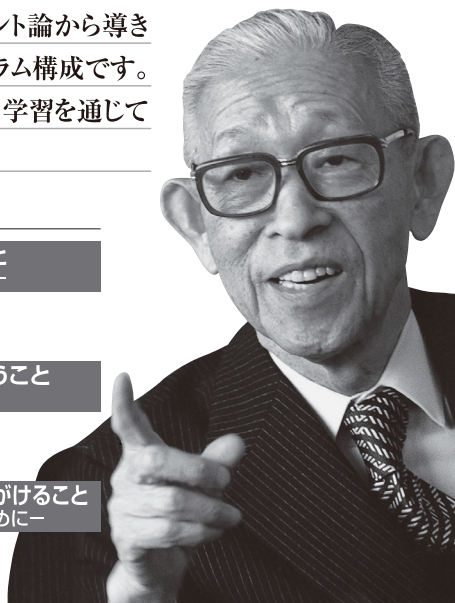
- ・なぜ、人間観が大切なのか
- ・リーダーに求められる人間観

【第4の原則】自然の理法に従うこと
—職場風土を変えるために—

- ・自然の理法とは
- ・自然の理法に即した強い現場づくり

【第5の原則】自主責任経営を心がけること
—リーダーとしての覚悟を固めるために—

- ・自主責任経営とは
- ・覚悟を固める



PHP 人材開発 <https://hrd.php.co.jp/>

ものづくりのためのAI入門講座

●受講期間 2ヵ月 ●税込受講料 会員：26,400円 一般：26,400円

教材 テキスト2冊、添削問題2回〔Web提出〕、テキストの電子書籍

※受講にはインターネット環境が必要となります。インターネット環境の詳細は弊社営業担当までお問合せください。

●受講対象者

- ・話題となっているAIの概要を知りたい方
- ・これから業務でAIの導入・活用に携わる予定の技術者
- ・製造業でAIをどう活用したらよいかわからない方

●ねらい

本講座は、AI（人工知能）の幅広い応用範囲のなかでも製造業を対象とし、ものづくりの現場の生産システム制御、異常検知、予知保全を目的としたAI活用が学べる内容です。

一般的な人工知能の概要および、製造業での生産管理・制御・検知・保全におけるAI活用の概要を解説します。

●レベル

- ・入門・初級レベル。前提知識がなくても学習できます。

●到達目標

- ・AIの概要、データ解析の仕組みがわかるようになります。
- ・AIの製造業での応用のヒントを得ることができます。

●カリキュラム

①基礎編

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | AI(人工知能)とは |
| 2 | 機械学習 |
| 3 | ニューラルネットワーク |
| 4 | 深層学習(ディープラーニング) |

②実践編

- | | |
|---|------|
| 1 | 予測 |
| 2 | 分類 |
| 3 | 異常検知 |
| 4 | 自動制御 |

※教材構成、カリキュラム等は予告なく変更する場合があります。



※本講座は、(株)コガクとの提携講座です。